

# 「大人の文化祭 2021 夏フェス！」開催

～楽しむことで元気になろう！～

2021.8.20

昨年につき、新型コロナウイルス対策に努めて、「大人の文化祭 2021 夏フェス！」を開催しました。「自分たちの活動を発表し、交流しよう」と始まった大人の文化祭も今回で9回目。80人を超える方々にご参加いただきました。ご来場いただいた皆様、出展の皆様、開催にご協力いただいた皆様、ありがとうございました。

特別企画として、子どもからお年寄りまで楽しめる「詩とピアノのコンサート」を企画し、準備を進めていましたが、新型コロナウイルス拡大の影響で残念ながら中止としました。また、機会を改めて開催したいと考えます。



## 【開催概要】

「第9回スーリールファム 大人の文化祭 2021 夏フェス」

日時：2021年(令和3年)8月20日(金)10:00～16:30

会場：横浜市開港記念会館 講堂、1号、2号、3号、6号、7号会議室

参加者数：約80人(当日配布物から推計)



### 【講堂】

街角ピアノ

### 【会議室】

ハンドメイド作品展示・販売、横浜野菜等販売、ファッション診断、プロフィール撮影、占い、マッサージ、ステンシルワークショップ、指ヨガ、福祉ネイルなど16ブースが出展。

ミニ講座「みんなが知らないお金の話」、「暮らしに役立つアロマのお話」

### 【感染症対策】

- ・入口での検温、手指消毒
- ・来場者全員の氏名連絡先等申告書の提出
- ・窓開けなどによる随時換気
- ・共有部分の消毒



---

### 【街角ピアノの音色に癒されるひととき】

講堂ステージでは、街角ピアノの演奏が行われました。  
広々とした空間に流れるピアノの音色。  
日頃のストレスが消えていくような、  
そんな音楽の力を感じられる、ぜいたくなひとときでした。

演奏された曲／ジブリメドレー、月光ほか

巨匠喜汰龍さん演奏／ドビュッシー前奏曲集第2巻 ほか



### 【横浜野菜と加工食品、パンや布ぞうりも並んだ「くるくるセレクト」】

スーリールファムでは横浜市中区の地域ケアプラザやコミュニティハウスなど、4カ所で「よこはま野菜くるくるマルシェ(野菜販売)」を毎月開催しています。

フェスでも、旬の横浜野菜と加工食品、

あんギツフェリなどのパンを「くるくるセレクト」としてご紹介しました。

また、人気の「布ぞうり」も販売しました。



## 【ご協賛／(有)菊水堂さんのポテトチップ】

毎回楽しみにして下さる方も多い、おなじみ菊水堂さんのポテトチップ！  
今回は「ポテチ消しゴム」のおまけ付き！



く出展いただいた方のご感想から>  
夏フェス無事終了いたしました。

細心の注意を払った会場設営、接客対応、皆様のご協力のお陰様を持ちまして素敵な時間を皆様と共有することができました。ありがとうございました。心から感謝申し上げます。

今回の私の目標は二つ

1 夏フェスのスローガン、自分も楽しむことで元気になる

(前回予約でぱんぱんで、ほとんど他のブースを見ることができず残念だったので)

2.初の弟子を連れての二人体制で出展、6月に養成講座を受講して下さった受講者さんのデビューを飾る

両方とも見事に達成できました。  
動員数が少ない中でも忙しく施術させていただき、それでも二人体制だったのでゆとりがあり、街角ピアノも少しですが聴くことができ、アロマ体験も、お買い物もさせていただきました～。  
ぱっちり楽しめて、結果お客様への良いパフォーマンスにも繋がったと思います。

意外とあっという間に時間が過ぎて、二階へご挨拶に行けなかったので次はもっと楽しめるよう工夫したいと思います。

開催前は色々な心配もありましたが、しっかりチャージできて、しっかり免疫力高まりました。皆様と元気の交換をできたと思います。



会館の職員の方も、頭が下がるほどこまめに丁寧に洗面所の消毒清掃をしておられたました。私達もそれを台無しにはいけないと、しっかり消毒に努めました。お客様もご理解くださって皆様ご協力くださいました。本当にありがとうございました。全てに感謝いたします。

(ご本人の了解をいただいて掲載しています)

## 【平日開催、企画変更。開催できたことに感謝】

さまざまな事情があり、今回は秋ではなく夏、そして平日の開催となりました。また、夏休み特別企画として「詩とピアノのコンサート」の準備を進めましたが、新型コロナの関係でやむなく中止することに…(涙)。集客のための広報活動も控えめとなり、そんな状況下での開催でいいのか、正直なところ悩みながら開催の日を迎えました。

しかし、外出機会がすっかり減ってしまった昨今、少ない人数で、風の吹き抜ける美しい建物で、ゆったり過ごせるなんて、とてもぜいたくなことです。街角ピアノの音色が流れ、さわやかな風によって微かに良い香りが漂うひととき。夏ということで、浴衣で遊びに来てくれた方もいらっしゃいました。今年の夏も各地で夏祭りが中止になりました。そんな中、楽しみに来てくれたんだな、と思うと、やっぱり開催してよかった！と感じました。

新鮮な野菜を買い求めてくれるお客さん、のんびりとマッサージを受けている方、キラキラしたアクセサリ小物を見ながらゆったり過ごす方たち。気づかぬうちに、うっすら溜まっていたホコリのようなイライラくさくさした気分が、溶けて消えていくような感じです。



それぞれの方が、現段階でベターと思える方向を探りながら進んでいく。

正解はないのかもしれませんが。私たちの活動自体がそうした曖昧な(良く言えば柔軟な)スタイルで進んでいるのですから。

そして、次年度からは開催場所が変更になりますので、開催方式などを見直していきます。失ったもの、できないことを数えている時間はもったいない。今できること、今手にしているもので、どう工夫していこうか。ステージ、ワークショップ、講演会、勉強会、お話し会、販売ブース、ショップ展開…さまざまなコラボレーション。それはまた、新しいワクワクの種になりそうです。皆様もぜひ一緒にワクワクを育てていきましょう。

最後になりましたが、関わってくださった多くの皆様に改めて感謝申し上げます。

ありがとうございました。